

「命を支える口腔ケア：口腔ケアの必要性と最新の手技」

—口腔ケア時の誤嚥予防を考慮した『水を使わない口腔ケア』—

今回の歯科学術研究会は、国立長寿医療研究センター・歯科口腔先進医療開発センター・センター長の角保徳教授を講師として、水を使わない口腔ケアについて講演頂きます。介護のための短時間口腔ケアシステムや、超高齢社会で求められる全身と口腔への視点・知識についてお話し頂きます。是非、ご参加ください。

【日時】 2月18日（金）19：00～20：40

《形式》 ZOOM によるオンライン研究会

（※直接、宮城県保険医協会研修ルームにご来場頂いても構いません。
その場合、事前にご連絡下さい。）



【講師】 角 保徳 氏

（国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター センター長）

【参加費】 無料

【参加対象】 関心ある方はどなたでも
ご自由に参加頂けます。

【問合せ先】

宮城県保険医協会 事務局

TEL：022-265-1667

FAX：022-265-0576

E-mail：miyagi-hok@doc-net.or.jp

HP：<http://miyagi-hok.org>

歯科学術研究会（2/18・金）参加申込方法

※2月15日（火）までに申し込み下さい。

送信先アドレス：miyagi-hok@doc-net.or.jp ※協会ホームページからも申し込み頂けます。

件名：「2/18 歯科学術研究会申し込み」としてください。

本文：「氏名」「医療機関名」「参加人数」「電話番号」をお知らせください。

事務局より ZOOM の ID やパスワード等をお知らせ致します。

裏面に講師御略歴等を紹介しておりますのでご覧下さい。

講師御略歴

現職：国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター センター長

学歴

昭和56年 東京医科歯科大学歯学部卒業

昭和60年 名古屋大学大学院医学研究科修了（医学博士）

職歴

昭和61年 名古屋大学医学部助手

平成2年 名古屋大学医学部講師

平成2年 小牧市民病院歯科口腔外科部長

平成16年 国立長寿医療センター 先端医療部口腔機能再建科医長

平成23年 国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター 歯科口腔先端診療開発部部長

平成26年 国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター センター長 現在に至る

日本老年歯科医学会評議員、専門医・指導医

日本口腔外科学会 専門医・指導医

Geriatric Medicine 編集アドバイザー

客員教授

岡山大学、徳島大学、松本歯科大学、鹿児島大学

非常勤講師

東京医科歯科大学、鶴見大学、昭和大学、岩手医科大学、東京歯科大学

講師コメント

口腔ケアが要介護高齢者の誤嚥性肺炎を予防できることが報告されている一方で、洗浄水を用いた口腔ケアを行うと、細菌を含んだ液体を誤嚥してしまい、医原性の誤嚥性肺炎を引き起こす危険性も指摘されています。われわれが開発した『水を使わない口腔ケア』は、洗浄水の代わりに「お口を洗うジェル」で汚染物を軟化させ、「口腔ケア用吸引管」で回収することで、細菌や汚染物を素早く口腔外へ排出できる手法です。本セミナーでは、口腔ケアの必要性、『水を使わない口腔ケア』の具体的な方法や症例をご紹介します。『水を使わない口腔ケア』は、口腔ケア手技の世界標準になる可能性を秘めており、皆様には是非知っていただきたく、普及活動を行っています。